

平成24年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

消防局

(単位:千円)

担当課	事項	要求額	要求内容	査定額	査定理由
消防総務課	西消防署庁舎建設事業	295,241	西消防署建設事業	295,000	B
消防総務課	消防団活性化事業	560	消防団協力事業所表示制度を新規に導入するとともに、方面隊の自主事業を推進する。	500	B
消防総務課	市民防災支援事業	12,687	奈良市応急手当普及啓発活動における市民を対象とした講習会及び防災啓発業務の円滑な事業推進を図る。	12,600	B
消防総務課	消防施設整備事業	23,047	防災活動拠点である消防庁舎の改修整備	7,000	D
消防課	市内小学校への耐震性防火水槽の設置	40,000	大規模地震発生時に予想される同時多発火災等に対し、住民の避難路の確保及び延焼拡大防止の強化を図るため市内小学校に耐震性防火水槽100㎡型2基を設置する。	0	D
消防課	水利不便地への耐震性防火水槽の設置	21,110	大規模地震発生時に予想される同時多発火災等に対し、市内の水利不便地の消防水利確保及び火災延焼拡大防止の強化を図るために耐震性防火水槽40㎡型1基を設置する。	0	D
消防課	サイレン等取付塔新設事業	5,266	経年により老朽化したサイレン等取付塔(ホース乾燥台)2基を新設する。	3,000	B
消防課	消防施設整備事業	4,704	消防団の拠点となるポンプ格納庫等の施設改修を行う。	2,400	B
消防課	消防車両オーバーホール整備事業	34,020	西消防署配備のはしご付消防自動車の性能及び安全性を維持するため、専門技術者による分解整備を行う。	0	D
消防課	消防車両整備事業	287,403	複雑多様化する各種災害に迅速対応ができる体制を整えるため、はしご付消防自動車、消防ポンプ自動車、高規格救急自動車等を更新配備する。	138,600	D
消防課	小型動力ポンプ整備事業	12,128	各種災害に対して消防体制を強化するため、長期の使用により性能低下した小型動力ポンプ7台を更新する。	6,400	D
消防課	消火栓整備事業	8,069	火災発生時において、消防隊に必要な水利を有効かつ確実に確保するため、消火栓を新設する。	9,700	C
消防予防課	一般家庭防火訪問	552	各地区自治連合会長と自治会長の協力を得て、各家庭を訪問し、火災予防の大切さと住宅用火災警報器の重要性の説明を行う。	500	B
消防予防課	子ども文化財防火教室	415	幼年消防クラブ員に文化財の重要性及び文化財防災について、実際の文化財を見学し歴史遺産を用いた防災教育をする。	415	A
消防救急課	ドクターカー運用事業	10,438	市立奈良病院において、ドクターカーを運用、救急隊員の教育研修図書等の購入	10,000	B
消防指令課	無線設備整備事業	2,510	新規配備予定の燃料補給車用として、デジタル・アナログ兼用無線機及び、現場活動用として署活系無線機(アナログ400MHz帯)を整備する。	2,200	B

査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの

B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの

C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの

D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの

E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの

F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を平成23年度に前倒したもの